

「総義歯製作時における両側性平衡咬合、諦めていませんか？
前歯で噛み切れる上顎下顎総義歯の製作」

口腔内でしっかり機能する総義歯を製作するには、複雑なステップを踏む必要があり、ラボサイドだけでなく、チェアサイドとしても保険診療の範囲内ではそこまでやられていないのが実情です。完全なフルバランスが出来なくても半調節性咬合器を使用し、ある程度の両側性平衡咬合と、前方運動時における両側臼歯部での接触を与える事によって落ちない、前歯で噛み切ることが総義歯の製作および現在使用している総義歯の調節法を紹介いたします。